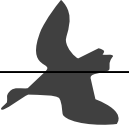


宮崎県・青森県で高病原性鳥インフルエンザ発生！ 国内12・13例目



【12例目 農場概要】

所在地：宮崎県新富町
飼養状況：採卵鶏（約16万羽）

【13例目 農場概要】

所在地：青森県横浜町
飼養状況：肉用鶏（約12.2万羽）
疫学関連施設：青森県横浜町
（1施設、約0.8万羽）

【経緯】

- （1）11月19日、農場から家きんの死亡等異状がみられるとの通報を受け、立入検査を実施。
- （2）同日、鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性判明。
- （3）11月20日、遺伝子検査の結果、疑似患畜であることを確認。

野鳥は10道県（通算35例） *11月18日時点 環境省発表

野鳥等を介したウイルスの侵入に引き続き警戒を！

- ① 防鳥ネット、家きん舎も穴や破損がないか点検を！
（ため池などの水場が周辺にある農場は特に注意が必要！）
- ② 農場、鶏舎周辺に消石灰散布・消毒し、ウイルス侵入防止に努めましょう！
- ③ 農場内での手指消毒・長靴交換または消毒を徹底しましょう！
- ④ 踏込消毒槽などの消毒薬は、毎日あるいは汚れたら交換、適切な消毒効果を得られるようにしましょう！（冬場は濃度を濃いめに！）

**過去21日間の平均死亡率の2倍以上の死亡を認める等、
異状があれば、直ちに家畜保健衛生所にご連絡ください**

中濃家畜保健衛生所（高病原性鳥インフルエンザ相談窓口）

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。